

Tsu Shrine

津神社

☑ 相馬市原釜字大津 239

☎ 0244-26-4848 (千客万来館 相馬市商工観光課)

歴史 (成り立ち)

津神社は海岸から見上げる小高い丘の上にあり、下からは境内の大木が見えるだけだ。急な坂道を上り、角を曲がってやっとそこに社があるとわかる。鳥居の脇には東日本大震災大津波慰霊の碑が建ち、津波到達高が記されている。地元では「津の水はん」と呼ばれ、春祭りの神輿や神楽など親しまれている。昔、境内は子供達の格好の遊び場だった。伝説では開村の昔から塩焼の翁夫婦が塩屋の神として小祠を祭っていた。後に白狐が夢に現れ、「我当祠開始以来民家の繁栄を守る。以後は津方面の繁盛、数船の安全を守る」と告げたといわれる。「津」とは「港、渡し」などを意味し、小字名も「大津」である。伝説も塩焼、船など海との繋がりを感ずる。「津神社」の額の縁の水色が海を思わせ印象的だ。境内の錨堂には江戸時代のもので伝えられる大錨が奉納されている。

震災に まつわる物語

大津波はガレキとともに神社の高台の真下まで押寄せ、海水は急坂を遡って石段まで達した。坂下の住民は身一つ、びしょ濡れのまま境内に避難した。その数は100名に達し、降る雪に震えるしかなかった。「津神社の津は津波の津なのか」と嘆く人もいたが、「津波が来たら津の水はんまで逃げろ」と年寄りから聞かされていた住民も多かった。下の浜では逃げ遅れた200余名の命が失われた。「遠浅の浜には大津波は来ない」との言い伝えも一方にあり、あだとなった。日暮れが近づき、避難者は近くの公民館に移動。ぎゅうぎゅう詰めで避難のバスを深夜まで待った。伊能忠敬の地図にも載った原釜の集落はすべて津波にさらわれ、居住が許されない地区となり、大津波の教訓を伝える防災緑地となった。



東北お遍路の第2番目の標柱が建った津神社

TOPICS

見る ① 相馬伝承鎮魂祈念館

震災の相馬市の犠牲者 458 名の慰霊と、掛け替えない教訓を後世に伝えるため 2015 年 4 月開設。玄関正面には 458 名の名前が刻まれ、同じ数の小さなお地藏さまが並んでいる。床いっばいに松川浦の写真。壁には震災前と後の松川浦周辺と大津波を報じる新聞記事の写真パネル。また当時の松川浦を 8 分の映像で体験できる。

「震災語り部」は千客万来館（相馬市商工観光課 ☎ 0244-28-4848）まで。



☎ 相馬市原釜字大津 270
☎ 0244-32-1366
🅐 20 台 🕒 9:00 ~ 17:00
🕒 12/29 ~ 1/3 🅑 無料

見る ② 原釜尾浜防災緑地

防災緑地は海拔 7m のコンクリート防潮堤の西側に土盛りした斜面に造られた公園だ。木立の緩斜面は津波の勢いを弱め被害を少なくする。市民自らが公園の維持管理をすることで、震災の教訓の伝承と防災意識を高める。この地区は昔からの漁村で多くの家々が軒を並べていたが、甚大な被害に住宅再建禁止地区となった。緑地は平成 30 年完成予定。



☎ 相馬市尾浜字須賀畑
☎ 0244-26-1261 (福島県相双建設事務所)
🅐 20 台

食べる ③ 菊寿司

この地区ただ一軒の寿司店、地元で愛されて 40 年。高台にあり津波被害は逃れるも 3 カ月休業。再開後も食材の仕入れに苦労した。地元のニーズにより新たに始めたランチ膳が人気。8 種の具をのせた海鮮丼に焼魚・味噌汁など 5 品が添えられ 1,080 円と格安。もちろん、にぎり寿司 1,080 円～、ちらし寿司 1,188 円とこちらもランチ価格。



☎ 相馬市原釜字藤平 224
☎ 0244-38-8422
🅐 5 台
🕒 11:00 ~ 14:00
17:00 ~ 19:00
🕒 月曜

見る ④ 摂取院

相馬藩の庇護の下、小高町から相馬市細田、新沼を経て 50 年ほど前に現在地に移る。谷あいを選ってきた大津波は、ガレキの山と共に本堂下の墓地まで押し寄せた。この地で亡くなられた方も多く、震災慰霊の観音像・碑・鐘が建立されている。観音像の足元にはユニークな冥土ポスト。昔懐かしい筒型のポストは亡き人への便りを黄泉の国まで届けてくれるという。観音像の視線の先には、彼方に青い海が見える。



☎ 相馬市尾浜字南ノ入 234
☎ 0244-38-8535 🅐 50 台

食べる ⑤ キッチン・ポテ

手作りの美味しさが味わえる洋風家庭料理の店。若い人でも満足のたっぷりボリューム。おすすめはガーリックチキンのふわふわオムライス。ポテ特製デミグラスソースが絶妙。口いっばいにガーリックの香りが広がる。テレビで紹介され、人気が急上昇。こじんまりしたお店が満席のことも。



☎ 相馬市新沼大森 353-1 ☎ 0244-38-7502
🅐 約 10 台 🕒 11:00 ~ 15:00 17:00 ~ 22:00 🕒 水曜

遊ぶ ⑥ 相馬光陽パークゴルフ場

9 コース 81 ホール、東京ドームの約 2.5 倍の敷地面積を持つ。当地は積雪がほとんどなく、夏は浜風を受けて涼しいため、1 年を通じて利用できる。用具のレンタルもあるので、手ぶらで OK。平坦な初級者向けコースから高低差のある上級者向けまで、豊富なコースを楽しめる。常磐自動車道の新地インターに近く、県内外からの利用者も多い。軽食堂あり。



☎ 相馬市光陽 4-2-5 ☎ 0244-26-8009 🅐 130 台 🕒 3 月 ~ 10 月 8:30 ~ 17:00 11 月 ~ 2 月 8:30 ~ 16:00
🕒 12/31 ~ 1/1 🅑 大人 500 円 / 高校生以下 250 円 (小学生未満は利用不可)



DATA BANK

料金・施設などのデータは、2017年3月現在のものです。

食べる

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
7	とんかつ市助	一押しは特製味噌とんかつ。エビなど海鮮フライもあり。ご飯2杯とコーヒー無料	☎ 相馬市原釜字南戸崎 20-1 ☎ 0244-38-8789 [P] 20台 🕒 11:00～15:00 17:00～21:00 ㊟ 火曜
8	めん 麺や熊しん	石鍋入りのアツアツ石焼チャーハンと背油が濃厚な豚骨ラーメン。どちらも楽しめるセットもあり	☎ 相馬市新沼字大森 275-1 ☎ 0244-38-6677 [P] 20台 🕒 11:00～15:00 17:00～20:30 ㊟ 月曜 (祝日の場合は翌日)

見る

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
9	貝殻地蔵	ホッキの貝殻をつるし耳の病の平癒を祈る。延命地蔵ともいわれる	☎ 相馬市原釜蔵平 ☎ 0244-26-4848 (千客万来館 相馬市商工観光課) [P] なし
10	原釜尾浜海水浴場	大津波から残った見張り台がシンボル。平成30年再開予定。護岸のカニ釣りも楽しい	☎ 相馬市原釜字大津 ☎ 0244-26-4848 (千客万来館 相馬市商工観光課) [P] 100台
11	相馬港湾建設事務所	国の重要港湾。港の復旧の状態の視察を受け入れている。また屋上からの展望は360度(事務所へ一声かけてから)	☎ 相馬市原釜字大津 183 ☎ 0244-26-8768 (相馬港湾建設事務所) [P] 50台
12	ガンリンスタンド 高橋商店	津波に流されるも一命を拾い、店を再開。浜の復興に頑張っている	☎ 相馬市原釜字戸崎 5-1 ☎ 0244-38-7662 🕒 7:30～19:00 ㊟ 日曜
13	相馬双葉漁業協同組合本所	和風で統一した漁協の建物、せり場、漁具倉庫ができ、本格操業が待たれる	☎ 相馬市尾浜字追川 196 ☎ 0244-38-8301 [P] 20台 ㊟ 土日祝

遊ぶ

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
14	相馬こどもドーム	イーグルカラーに鷲のマーク。楽天球団が中心に募金を集め、2014年に建設された屋内運動場。床は人工芝、ネットで仕切り、個人利用可	☎ 相馬市光陽 4-2-5 ☎ 0244-35-4254 (NPO オール相馬軍ソフトボール倶楽部) [P] 50台 🕒 9:00～21:00 (17時以降は団体利用のみ) ㊟ 12/31～1/1
15	相馬光陽サッカー場	FIFAの支援でできたサッカー場。天然芝3面、人工芝2面、練習用1面。クラブハウスは控室や温水シャワーも完備し、災害時には防災拠点となる	☎ 相馬市光陽 3-3-1 ☎ 0244-35-0127 (NPO ドリムサッカー相馬) [P] 600台 🕒 9:00～21:00 [Y] 1面1時間につき1,000～10,000円。クラブハウス利用は有料
16	相馬光陽ソフトボール場	両翼76.2mの天然芝のコート4面。外野フェンスや審判員室など付属施設も充実。多目的交流広場(わいわい広場)は無料で利用できる	☎ 相馬市光陽 4-2-5 ☎ 0244-35-4254 (NPO オール相馬軍ソフトボール倶楽部) [P] 50台 🕒 3～10月 9:00～17:00 11～2月 9:00～16:00 ㊟ 1～2月(芝養生期間) [Y] 1面1時間につき300～5,400円

気軽にパークゴルフを楽しんだら、とんかつ市助でエネルギー補給。震災から復興する姿を高橋商店で感じ、巡礼地と鎮魂祈念館で犠牲者に祈りを捧げるコースA。コースBでは、巡礼地をスタートし、復興の息吹たくましい相馬港と防災緑地・海水浴場・相馬双葉漁協を見学した後、摂取院をお参りしよう。

原釜っ子で推せん

ウォーキングコース

コースA	相馬光陽パークゴルフ場 - 2.7km・33分 - とんかつ市助 - 240m・3分 - GS 高橋商店 - 1km・12分 - 津神社 (巡礼地) - 500m・6分 - 五龍頭神社 - 0m・0分 - 相馬伝承鎮魂祈念館
コースB	津神社 (巡礼地) - 500m・6分 - 相馬港湾建設事務所 - 20m・1分 - 相馬伝承鎮魂祈念館 - 0m・0分 - 原釜尾浜海水浴場 - 500m・6分 - 漁具倉庫・相馬双葉漁協 - 1.2km・14分 - 摂取院 - 100m・3分 - 菊寿司 - 20m・1分 - 貝殻地蔵